



夏のあしあと

暑い日が続いています。8月26日（水）から、午前中のみ授業を再開しています。
この期間を利用して生活リズムを取り戻し、始業式を迎えてほしいと思います。

県・九州中総体及び吹奏楽コンクール結果

夏季休業中に県中総体（7/25～27）・九州中総体（8/4～7）及び吹奏楽コンクール（8/2）が行われ、本校生徒の活躍が見られました。主な結果を紹介します。

【県中総体（団体）】

- ・男子バドミントン団体（2回戦惜敗）
- ・女子バドミントン団体（2回戦惜敗）
- ・男子バスケットボール（ベスト8）
- ・剣道男子（予選リーグ惜敗）
- ・剣道女子（予選リーグ惜敗）

【県中総体（個人）】

- ・男子バドミントン ◎吉川（※3位）→九州大会出場
◎田川（ベスト8）
◎北野（1回戦惜敗）
⑩内山、副島ペア（2回戦惜敗）
- ・女子バドミントン ◎中島（※4位）→九州大会出場
◎渡河（2回戦惜敗）
⑩中野、大園ペア（2回戦惜敗）
⑩植田、空閑ペア（2回戦惜敗）
- ・女子剣道 内田（1回戦惜敗）

【県吹奏楽コンクール】

- ・県吹奏楽コンクール県南大会（金賞）
- ・県吹奏楽コンクール（奨励賞）

8月9日平和学習を行いました

被爆から81年目の夏が訪れ、時津中学校では8月9日（日）に、コスモス会館にて平和祈念集会を実施しました。1学期の被爆体験伝承者講話や各学年での平和学習の学びのあしあとを全校生徒が集う場で発表しました。会場2階には地域の方も参観されており、生徒の学びの様子を見守ってくださっていました。後半には、長崎市の平和祈念式典の放送を聞き、11時2分に全員で黙とうをしました。終わりに、生徒会役員から、時津中学校平和宣言文が示され、全員そろって宣言を發しました。平和のバトンをつなぐ気持ちを新たにしました。



ド根性ひまわり 16世が咲きました

東日本大震災のとき、大きな被害を受けた石巻市に『がんばろう！石巻』と書かれた看板が立てられました。流れてきた木材でつくられた看板はやがて復興のシンボルとなり、多くの人を励ましました。同年の夏、『がんば

ろう！石巻』の基礎横に、震災の津波によって流れ着いていたと思われるひまわりの種が発芽して、塩害にも負けずに大輪の花を咲かせました。人々はそのたくましい姿に勇気と希望をもらいました。このひまわりが次の世代につながり、50世100世になったとき、その種を育てた未来の子どもたちが東日本大震災のこと、自然災害のことを話すきっかけとなり、今後来るであろう大自然災害への警鐘を鳴らすことにつながれば幸いです。（HPから）

石巻市からの種を、7組生徒と植えました。大雨と強風で倒れた時期もありましたが、立派に咲きました。採種して、来年17世を育てます。7月の熊本地震も大変怖さを感じました。自然災害への備えを忘れてはいけません。



震災当時の様子と初代ド根性ひまわり



時津中学校に咲いたド根性ひまわり 16世